

① 幹細胞治療

【フレッシュ細胞】

フレッシュ幹細胞（SVF・MFAT）とは、採取直後の新鮮な細胞のことで、脂肪幹細胞の機能を最大限に活かすことができるとされています。冷凍保存することなくすぐに治療に利用するため、細胞の生命力を維持しながら治療を行うことが可能です。

一部の研究では、治療の最初にフレッシュ幹細胞治療（SVF・MFAT）を使用した方が高い効果が期待できると報告されていて、早期の回復や治療の成功率向上に繋がると言えます。

フレッシュ幹細胞治療（SVF・MFAT）を取り扱うことのできるクリニックは少なく、そばじまクリニックの大きな特徴となっています。

【培養細胞】

培養幹細胞による治療とは、体内から取り出した幹細胞を特定の環境下で増やす、つまり培養することで、十分な数の幹細胞を得る方法のことです。幹細胞は組織を修復し、再生する能力を持つ細胞で、培養によりその有用性を最大限に引き出すことが可能となります。

培養幹細胞を用いるメリットとしては、少量の体組織から多くの幹細胞を得ることが可能となる点が挙げられます。これにより全身麻酔のリスクが高い方や、全身麻酔に抵抗がある方でも安心・安全に治療を受けることが可能となります。また培養幹細胞は複数回の投与に対応することが可能で、継続的な治療が必要となる症状に対しても適しています。

② PRP

PRPとは「Platelet-Rich Plasma」の略で、日本語では「多血小板血漿」と呼ばれます。

PRP療法は、患者様自身の血液を利用して治療を行う再生医療の一種です。自己の血液から血小板を濃縮し、それを疾患部位に注射することで、自己治癒力を最大限に引き出します。

そばじまクリニックでは、人による操作が少なく、細菌などの混入リスクが非常に低い、アメリカやヨーロッパで広く使用されているPRP精製機器を導入しています。これにより安心・安全で高品質なPRP療法を実現させています。スポーツ整形の分野でも新しい大きな治療方法となっています。

③ 体外衝撃波：Shock Wave

体の外から音速よりも速く伝わる強烈な圧力波を加える「体外衝撃波治療」。腎臓や胆のうにできた結石を砕く治療法としてよく知られているが、結石粉碎に用いる衝撃波を10分の1のエネルギーに抑えたもので整形外科の治療にも用いられている。アキレス腱（けん）が痛い「アキレス腱炎」、膝のお皿の上側や下側が痛い「ジャンパー膝」、肘の外側が痛い「テニス肘」、肘の内側が痛い「ゴルフ肘」、突然強烈な肩の痛みが起こる「石灰沈着性腱板炎」、「疲労骨折」など国際衝撃波治療学会では幅広い病気を適応疾患として認めている。

④ NMN：ニコチンアミド・モノヌクレオチド

近年、健康と寿命の向上に対しての注目が高まっています。

その中で特に注目されているのがNMNです。

NMNは、細胞の修復機能を活性化し、細胞の老化を緩和すると言われています。

当院では、再生医療とNMNの相乗効果について注目しており、更なる効果が

期待できると考えております。当院では、NMNの点滴とサプリメントの販売もしております。扱っております

NMNは、国内製造原料、純度99.9%の信頼できるものを使用しております。